・公害防止に対する市民の意識向上のため啓発を行うとともに、公害苦情に対し

・長期化している公害案件について、関係機関、地元、事業者と連携し、早期解

て関係機関と連携し、適切に対応する。

大気汚染及び水質汚濁防止啓発活動を強化する。

✓ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R3完了予定

□ R2完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

決を図る。

口 拡大

・公害防止に対する市民の意識向上のため啓発を行うとともに、公害苦情に対し

・長期化している公害案件について、関係機関、地元、事業者と連携し、早期解

て関係機関と連携し、適切に対応する。

大気汚染及び水質汚濁防止啓発活動を強化する。

次年度

以隆の

考え方

(担当課)

決を図る。

21\_生活環境課\_1

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

41500

☑ 維持·改善

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

争業と	ノート(令和3年度決算)							21_生活填现	見計_2									
		ź		1 一般会計			総合計画	まちづくりの方向性 3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる				3						
事業名	42200 ごみ収集事業費	3.		4 衛生費			1000000	まちづくり戦略 (3) 地域特性の保全と活用、創出			市長公糸	5						
		算	項	2 清掃費			根拠計画	環境基準	本計画、ごみ処理基本	、計画、過疎地域持続的	的発展計画	们及五小	9					
担当課	環境政策部 生活環境課 ごみ処理場建設推進課 内線 2960	目	2 塵芥処理費															
1.事業	の目的・概要(Plan)											総合計	計画等 主な指標	R2	実績	R3実績	R6目標	
												家庭ごみ	(資源ごみを除	く)の1人1日当たりの技	非出量 4	185g	471g	462g
													が適切に行われ、良好な	は生活環境 8	6.1%	86.5%	7	
D.44	  ・市の分別ルールによって出されたごみなどを適正に収集運搬する。			・ごみの出し方と分別意識の向上を啓発する。 ・ごみ処理券回収奨励金を交付し、ごみの減量化を図る。 ・市内全域の可燃・不燃・資源ごみ・容器包装・粗大ごみ等の収集運搬を適正に実施する。								が保たれ	ている」と感じ	ている市民の割合		0.170	00.070	
目的	・家庭や事業所から排出されるごみの減量化を図る。																	ļ
					・不適正処理(不法投棄・違反ごみ等)対策を実施する。													
2車業	の実施結果等(Do)										(千円)	<b>4 今</b> 和	14年度予	算編成(Action	1	-		(千円
<u></u>					F	2			R	3	(111)	R4予算			実施計画額		330.50	
	歳出事業費 (職員人件費を除く)			最終予算		決算 (a)	当初予算(c)		最終予算 決算(b)		増減 (b)-(a)	要求額		財務部査定額	市長査定額(d)		増減 (d)-(c)	
				331,140 329,942		329,942	2 339,960		337,888	330.753	811		342,241	341.560	34	1.560		1.60
	国費 ( 景観改善推進事業費1/3、災害等廃棄物処理事業費1/2		)			1,846		700	700	1,100	△ 746		·	·				Δ 70
44			,			1,040		700	700	1,100	Δ 740							
特定財源			)									1						
	その他(手数料・諸収入)			20,690		21,799	:	20,690	20,690	23,081	1,282		21,530	20,500	20	0,500		△ 19
一般則	一般財源			310	,450	306,297	3	18,570	316,498	306,572	275		320,711	321,060	32	1,060		2,49
個票枝番	主な事業内容										1	定額	説明					
	ごみ収集運搬業務					310,666	3:	22,170	320,098	311,693	1,027		319,800					
	無料可燃ごみ処理券回収報奨金					2.400		2,400	2,400	2,400			2,400					
						,				•								
	ごみ処理券・ごみカレンダー等の作成				10,400 12,15			11,150	11,150	11,723	△ 429		11,840					
												i						
※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。											≫ 3 ±1 /−≌	郷オスため小問	に適さないなど、記載省略(	※) する場合がない	±+			
2 <del>4</del> 4 1			- 1	 5.令和3年度事	李中体	部准华	(Ohaala) DAG	· **		※八七に京	一番するためム州	に題でない。など、記載、目前(	次/ 9 · G A側 日 ル・80 9	o- y .				
<u>3. TP 作山</u>	2 <u>年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施</u> 「				n i i	5. 卫和3平及争	·未天限、	計画寺	(Check) R4.6	天旭								
	・ごみの減量化及び出し方と分別の啓発を行った。(啓発用冊子40,000冊作成:全戸配			大、広報10回掲		7.04	<b>□</b> //• <b>□</b> ******** →	- L A DI A E	5+30+/- 1 /5+30 E		10.4G ## G.4G #B							
	載)		・ごみの減量化及び出し方と分別の啓発を行った。(啓発用冊子1,500冊作成、広報4回、特集号1回掲載)							新4回、特集号1回掲								
	・ごみ処理券回収奨励金を交付した。(62件、281,380枚回収) ・市内全域の可燃・不燃・資源ごみ・容器包装・粗大ごみ等の収集運搬	た。(実施	・ごみ処理券回収奨励金を交付した。(58件、314,039枚回収) ・市内全域の可燃・不燃・資源ごみ・容器包装・粗大ごみ等の収集運搬を実施した。(実施日数256日)						担当課		と及び資源化の推進に		Ŀ					
事業実績	・ごみステーションに置かれた違反ごみを回収した。(随時)	事業実績   ・ごみステーションに置かれた違反ごみを回収した。(随時)										€運搬に必要な経費を語 ールの実施による不法		必要な	経費を計ト			
	・・不法投棄対策を実施した。(パトロール延べ74日、通報等による出動 ・・市内スーパーで、ごみ減量啓発(水切り袋とチラシ配布)を行った。(	・不法投棄対策を実施した。(パトロール延べ90日、通報等による出動28件) ・市内スーパーで、ごみ減量啓発(水切り袋とチラシ配布)を行った。(645人)								71.121	<u></u>	700×1810×01 12	110000000000000000000000000000000000000	-20-52-6-	<b>社员</b> 医肝工			
	・資源リサイクルセンターにおいて、収集ごみの開封調査及び組成分 業系ごみ9月~10月)	た(家庭	系ごみ6月、事	1					もつうた。(043人) 集ごみの開封調査及び	組成分析を実施した								
	・分別方法や収集方法について簡単に確認できるようごみ分別アプリ	。(8月)			(12月)													
	・可燃ごみ中のプラスチック製容器包装等の資源ごみの混入防止対象	ロス削減	減施策の推進な				は量化対策として、プラスチック製容器包装等資源ごみの混入防止対策及び食品ロス削減											
	どにより、増加傾向にある可燃ごみの減量化対策を強化する必要が ・違反ごみや不法投棄は依然として発生しているため、不適正処理対	て実施	他する必要があ   ・違反ごみ・ 違反ごみ・ る。 ・ごみ減量・				などを強化する必要がある。 不法投棄は依然として発生しているため、不適正処理対策を継続して実施する必要があ 部会の検討結果及び開封調査の結果を基に、より効果的な施策を検討する必要がある。 少子高齢化、空家増加など社会情勢や生活様式の変化に即したごみの分別や収集方法に											
評価等	る。 ・開封調査及び組成分析の結果を基に、より効果的な施策を検討する	7				レがムのやき						財務部						
	<ul><li>・・用到調査及び組成分析の結果を基に、より効果的な膨束を検討する</li><li>・・人口減少、少子高齢化、空家増加など社会情勢や生活様式の変化</li></ul>											•積算内容	を精査					
	ついては、引き続き検討する必要がある。			]	ついては、	ついては、引き続き検討する必要がある。					考え方							
	・ごみの減量化(特にプラ製品削減及び食品ロス削減)に向けた具体 検討するため、快適環境づくり市民会議の中に「ごみ減量化部会」を記	_			. 禾託主要	☑ 維持・改善 ・												
次年度	策検討を進める。				次年度 適正処理の	)未然防止策を	実施する。			LI JIAA								
以降の 考え方	・委託事業者の収集時におけるパトロールの実施や不法投棄パトロー 適正処理の未然防止策を実施する。			以降の・広報等に。			の不適正処理防止やごみの減量、分別方法の啓発を行うとと					. 財教如本。	<b>ラット</b> もい					
(担当課)・広報等によりごみの不適正処理防止やごみの減量、分別方法の啓発を行う。			Pop ス・プラスチッ			ク資源循環促	膜の導入等で事業系こみの減量化施策を進める。 ・ 資源循環促進法の施行、人口減少、少子高齢化、空家増加など社 活様式の変化に即したごみの分別や収集方法を検討する。					か考え方 財務部査定のとおり						
八口減少、少丁同間に、主然相加なと社会情労で工冶様式の変化に助したと				R3完了予定		会情勢や生	三活様式の変化	とに即したご	こみの分別や収集方法	を検討する。	□ R3元 I							
		]		4			04 4 TT TEEL											

争果ン	/一ト(令和3年度次昇)						21_1/2	·垛况床_3								
		会	計	1 一般会計			終合計画			が共存する持続可能なまちをつ	る					
事業名 42240 資源化推進事業費 予 款				4 衛生費			まちづくり戦略 (3) 地域特性の保全と活用、創出					約				
算項				2 清掃費			環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画根拠計画					4.5				
担当課	環境政策部 生活環境課 ごみ処理場建設推進課 内線 2960			2 塵芥処理費												
1.事業	の目的・概要(Plan)											総合計	計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
										家庭系ごみの資源化率			27%	28%	30%	
			. 生二	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	巴化装置設置に対し補	助する										
・家庭や事業所から排出されるごみの減量化及び資源化を図る。 ・排出された粗大ごみ等を再使用し、ごみの減量化を図る。				- 粗ブ	tごみ <sup>:</sup>	等のリフォーム及びリフ	ォーム製品フェアを開									
ш,	・資源の循環により循環型社会の形成を図る。			(株学 ・ごみの出し方と分別及び資源化の啓発並びに資源ごみの集団回収の奨励を行う。 ・資源ごみの収集運搬選別及び施設の適正な稼働を行う。												
				大小のニッ/ソフト不元 ppx 位 f p p p p c 1 J p o												-
											. L					
2.事業	の実施結果等(Do)									(千円)	<u>4.令</u>	和4年度予	算編成(Action	)		(千円
alter i i sete aller ille				R2			R3					R4-			174,40	
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		_	最終予算		決算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)		要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
				186,	,788	182,996	208,31	3 208,133	189,829	6,833	:	204,786	203,943	203,943		△ 4,37
	国費 ( 災害等廃棄物処理事業費補助金1/2		)			131				△ 131	!					
特定財源	県費 ( 産業廃棄物立入検査事業費 )		)		10	0	1	10	1	1		7	10	10		
	その他(物品売払収入等		)	12.	,600	24,900	13,00	13,000	45,689	20,789		15,558	13,600	23,600		10,60
一般財	一般財源			174	.178	157.965	195.30	3 195.123	144.139	△ 13.826		189.221	190.333	180.333		 ∆ 14.97
個票枝番					, , , ,	,	100,00	,	,			査定額	説明			,
		7	.229	4.027	8.00	7.978	3.368	△ 659	: <del></del>	8.000	De-51					
	資源回収団体奨励金					,	,	,	,		-	,				
	資源リサイクルセンター施設の維持管理					14,298	14,49	•	,		i	24,413				
	廃棄物資源化の委託					160,416 3.567	181,22	<u> </u>		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	!	166,900				
	不用品リフォーム				3,900		3,90	3,900	3,593	26	i	3,900				
	家庭用生ごみ堆肥化装置設置に対する助成				689	688	70	543	543	△ 145	1	700				
											:					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合									※入札に	影響するため公開	に適さないなど、記載省略(	※)する場合があります。			
<u>3.令和</u>	2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施				١,	5.令和3年度事	業実績、評価	等(Check) R4	8実施	<u> </u>						
											:					
					l i											
・生ごみ堆肥化装置設置補助金を35件交付し、ごみの出し方と分別及び資源化の啓発を実施した。							肥化装置設置補助金	担当記	₽							
事業実績	・リフォーム製品フェアを13回(支所開催含む)開催し、273個を販売した。 ・小型家電を収集し、処理施設(資源リサイクルセンター、久々野クリーンセンター)で受け							所開催含む)開催し、27∶ ₹源リサイクルセンター、		予算要	求 との 減重1	必要な経費を計上 に必要な経費を計上				
尹未天祺	・資源回収事業での奨励金を69団体に交付した。 ・収集したごみを選別・圧縮・減容等により資源化するとともに、拠点集積所を適正に管理 設)			・食源回収事業での奨励金を/0団体に父付した。							ポイン	F 321111 CO10	ZEE-S-WAK, ZEM IFA	に必要を研究と訂工		
				な来した。(い日間   ***********************************												
										:						
	・缶や不燃ごみから回収した鉄類などの有価物を売却し、財源の確保				・缶や不燃	ごみから回収した鉄巻	などの有価物を売却し、	財源の確保に努めた。		<u></u>						
	・新型コロナウイルスの影響により、PTAや市民団体による集団資源		載少した。 □ □ ・新型コロ 電の回収や民間 □ □ □ · びん等の		ナウイルスの影響によ	り、PTAや市民団体によ	る集団資源回収の回収									
評価等	・びん等の容器包装の軽量化や、集団資源回収量の減少などが見ら、 事業者による資源物回収により、資源ごみの量は維持されている。	、型家電					、集団資源回収量の減少 資源ごみの量は維持さ		財務部	FB .						
	・リフォーム製品フェアの開催は高山地域及び支所地域で行っており、 型コロナウイルスの影響により、開催回数が減少した。	が図ら	られているが、新 : ・リフォーム			製品フェアの開催は、高山地域及び支所地域で行っており一定の周知が図られているが、新イルスの影響により3回中止した。(21回開催を計画していたが18回の開催となった)					- 積算内容を精査					
	土 ー ト / ハ ハ ハ 小 一 日	_			至コロアリ	・1 ルヘの砂音により3	コテエした。(21四所惟る	. ロ 回し Cいパンパロ回の		考えて						
	・ 本のが減重化で見源に推進のだめ、家庭におりる生こか処理の促進、見源回収並びに分別等の啓発を継続して実施する。 ・ 不然ごみから鉄類などを選別し、資源物回収に努める。 ・ 民間企業による資源物回収量の把握に努める。			維持・改善				ため、家庭における生ご	み処理の促進、資源回	☑ 維持·改善						
次年度					次平度	火平度 不燃ブル	}別等の啓発を継続し から鉄類などを選別し	て実施する。 、資源物回収に努める。		□ 拡大						
以降の 考え方				<sup>個小</sup> 廃止検討		・民間企業	業による資源物回収量の把握に努める。 地域でのリフォーム製品フェアの開催並びにそのPR活動を感染対策に  原止検討					定 方 ・財務部査算	全のとおり			
(担当課) 配慮しながら継続して実施する。		_	R2完了 (担当課) ・市内主地域での・配慮しながら継続			ら継続して実施する。	送続して実施する。 R3完了									
	・プラスチック製容器包装や紙製容器包装等資源ごみの分別徹底を周	R	R3完了予定		・プラスチッ	ック製容器包装や紙製容器包装等資源ごみの分別徹底を周知する。 口 R4完了予定										